

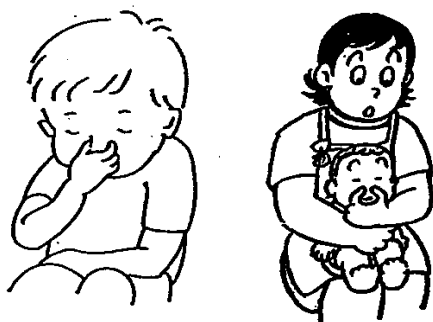
子どもが鼻をぶつけていないのに、鼻血がよく出ます。寝ている時にも急に出てびっくりすることがあります。何か大きな病気ではないかと心配です。(4歳児)

子どもの鼻粘膜は大人に比べて薄く、刺激などで鼻血が出やすい特徴があります。子どもの鼻血の原因のほとんどは、急性鼻炎・慢性副鼻腔炎・鼻いじりによるものです。たびたび鼻血があると、白血病等の血液の病気を心配される方も多いですが、本当に白血病が見つかるのは稀です。

口から溢れるほどの出血、あるいは30分以上も出続けることがなければ、心配ありません。鼻血を頻繁に繰り返す場合は、鼻の粘膜がただれていることがあるので、耳鼻咽喉科の受診をおすすめします。

鼻血が出た場合

- 1 首を前に曲げ小鼻部をつまんで、外側から鼻の穴を圧迫するように押さえます
- 2 しばらく(10分程度)小鼻部をつまんでも止まらないときは、鼻の上部を冷やしましょう



● ご注意

- 1 ティッシュやコットンをまるめて鼻につめることは、ティッシュやコットンの繊維が鼻に残る、奥に入り取れなくなる危険があるので止めましょう。せっかく血が止まってもティッシュやコットンを抜くことで、かさぶたがはがれ再出血することがあります
- 2 上を向かせる、寝かせるなどの姿勢は、血液がのどに流れ込んで気分が悪くなるのでやめましょう